

# 建築研究所ニユース



平成23年6月23日

LCCM 住宅デモンストレーション棟見学会を開催します  
第3回見学会 7月12日(火)、第4回見学会 9月5日(月)

(独)建築研究所では、「LCCM住宅デモンストレーション棟見学会」を開催いたしますので、お知らせいたします。

日 時： 第3回見学会 平成23年7月12日(火) 14:00～16:00  
第4回見学会 平成23年9月 5日(月) 14:00～16:00  
場 所： (独)建築研究所 茨城県つくば市立原一番地  
主 催： (独)建築研究所、(一般社団法人)日本サステナブル建築協会  
定 員： 各回とも120名  
参 加 費： 無料

LCCM 住宅(ライフサイクルカーボンマイナス住宅)とは、住宅の長い寿命の中で、建設時、運用時、廃棄時において、できるだけ省CO<sub>2</sub>に取り組み、かつさらに太陽光発電などを利用した再生可能エネルギーの創出により、住宅建設時のCO<sub>2</sub>排出量も含め生涯(ライフサイクル)でのCO<sub>2</sub>の収支をマイナス(カーボンマイナス)にする住宅です。

今回の見学会では、茨城県つくば市の建築研究所内に建設されたLCCM住宅のデモンストレーション棟をご覧ください。

デモ棟のテーマは、季節や時間に応じて空間環境を変えていく「衣替えする住宅」です。計画・設計に携わった建築家と研究者がコンセプトや具体的な省CO<sub>2</sub>の手法等について説明します。住宅・建築関係の産業や研究に携わっている方々をはじめ、ご関心をお持ちの方はこの機会にぜひご参加ください。

申込み方法等: 申込み手続きについては、建築研究所「LCCM住宅」ホームページをご覧ください。

(独)建築研究所 LCCM住宅ホームページ:

<http://www.kenken.go.jp/japanese/contents/lccm/index.html>

(内容の問合せ先)

独立行政法人 建築研究所

氏名 金井・清水

電話 029-879-0763(直通)

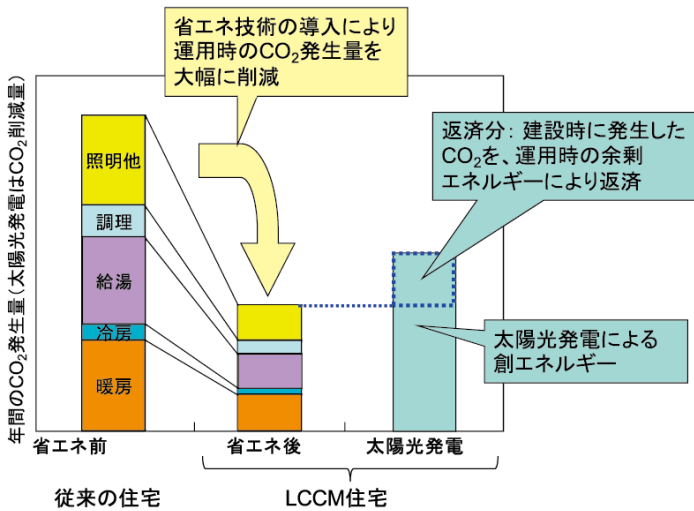
E-mail [lccm@kenken.go.jp](mailto:lccm@kenken.go.jp)

(参考資料) LCCM住宅 (ライフサイクルカーボンマイナス住宅) の概要について

(独) 建築研究所では、国土交通省国土技術政策総合研究所及び一般社団法人日本サステナブル建築協会との共同研究により、住宅分野における二酸化炭素の排出抑制を図るため、低炭素社会における先進的エコ住宅である「LCCM住宅」の研究開発に取り組んでいます。以下にLCCM住宅の概要についてご紹介します。

□ LCCM 住宅 (ライフサイクルカーボンマイナス住宅) とは、住宅の長い寿命の中で、建設時、運用時、廃棄時においてできるだけ省CO<sub>2</sub> に取り組み、かつさらに太陽光発電などを利用した再生可能エネルギーの創出により、住宅建設時のCO<sub>2</sub> 排出量も含め生涯でのCO<sub>2</sub> 収支をマイナスにする住宅として提案されたものです。

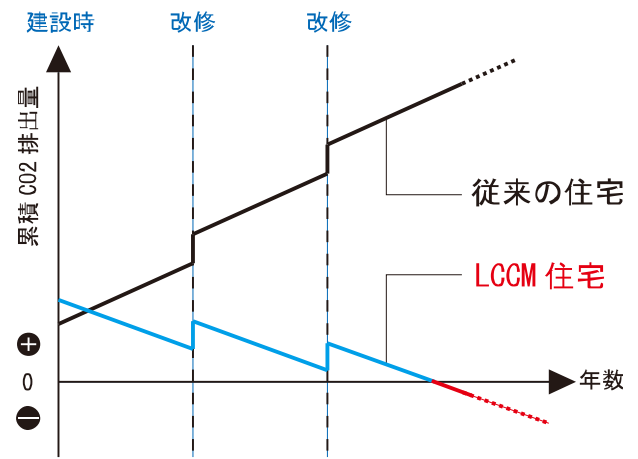
□ 具体的には、まず運用時のエネルギー消費を大幅に削減し、その消費量を上回るような太陽光発電を導入することで、建設時等に発生した CO<sub>2</sub> を運用時の余剰エネルギーにより返済する事になります (図 1)。



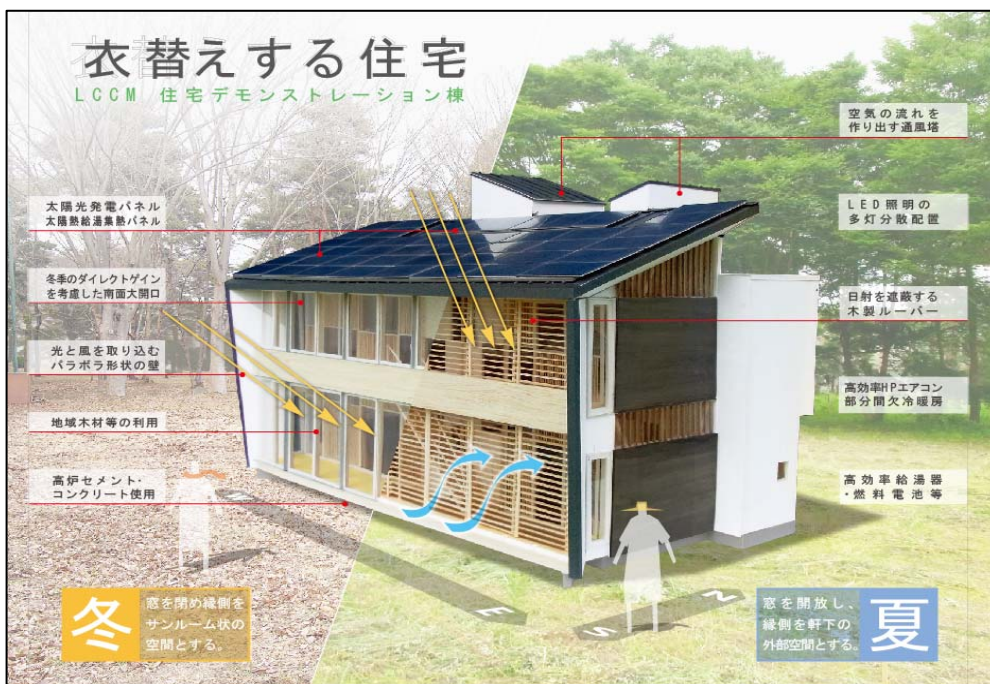
(図 1) 運用時のLCCM住宅のコンセプト

従来の住宅であれば運用年数が増えるほど CO<sub>2</sub> 排出量は増えていきますが、LCCM 住宅では改修の際には少し増えるものの、全体として CO<sub>2</sub> 排出量は減少していき、ある年数が経過したところでマイナスとなります (図 2)。

□ 茨城県つくば市の建築研究所内に建設された LCCM 住宅デモンストレーション棟 (図 3) では、建設時の CO<sub>2</sub> 排出量を正確に求めるため、施工中の廃棄物なども含めて施工調査を詳細に実施しました。さらに生活状態を再現した上でエネルギー消費量や温熱環境等も詳細に調査しているところです。



(図 2) LCCM住宅におけるCO<sub>2</sub>排出量の変化 (イメージ)



(図 3) LCCM住宅デモンストレーション棟/衣替えする住宅